

約49MW-dcの大規模出力により、約38,762世帯分^{※1}の電力を供給

ベトナムのクアンガイ省に太陽光発電所(メガソーラー)を建設



建設した太陽光発電所

シャープエネルギーソリューション株式会社^{※2}は、タイ王国のエネルギー関連企業Sermuang Power社(以下、SSP社)^{※3}や、SSP社傘下のTruong Than Quang Ngai Power And High Technology Joint Stock社^{※4}などと共同で、ベトナムのクアンガイ省に太陽光発電所(メガソーラー)を建設しました。

本発電所の出力規模は約49MW-dc、年間予測発電量は約73,143MWh/年であり、ベトナムの一般的な家庭の約38,762世帯分の年間消費電力量に相当します。当社がベトナム国内に建設した太陽光発電所は、建設・運転開始済みの3カ所(約146MW-dc)を含め、合計約195MW-dcとなります。

ベトナム政府は、太陽光発電の施設容量を2030年までに12,000MWに引き上げることを計画^{※5}しています。当社は今後も、ベトナムにおける再生可能エネルギーのさらなる普及拡大に貢献してまいります。

設置国	設置場所	出力規模 (モジュール容量)	年間予測発電量	想定温室効果ガス 排出削減量	運転開始日
ベトナム 社会主義共和国	クアンガイ省	約49MW-dc	約73,143MWh/年 (約38,762世帯分)	約24,357tCO ₂ /年	2019年5月27日

- ※1 1世帯当たり1,887kWh/年にて算出。
- ※2 太陽光発電システムの販売および電気設備工事などのエネルギーソリューション事業を担うシャープ株式会社の子会社。
- ※3 アセアン地域を中心に、太陽光発電所の建設などを手掛ける企業。
- ※4 本発電所を運営する事業会社。
- ※5 出典：ベトナム政府が策定した第7次電力開発計画(PDP7)。